

令和3年度

鹿児島市スポーツ少年団の重点事項

☆ スポーツ少年団員綱領及びスポーツ少年団指導者綱領に基づく団活動の実践

基本方針	1	団員の積極的な加入奨励と青少年健全育成
	2	基本理念に則った望ましい団活動の展開
	3	指導者・リーダーの養成と資質向上
	4	組織の充実

1 団員の積極的な加入奨励と青少年健全育成

- (1) レインボー作戦の趣旨を理解した活動を推進する。
- (2) 積極的な団員の加入促進を図る。
- (3) スポーツ少年団への地域理解を得るための啓発・実践活動を展開する。
- (4) あいご会やPTA、町内会等との連携・協力による青少年健全育成地域活動を展開する。

最重点努力事項

2 基本理念に則った望ましい団活動の展開

- (1) スポーツ少年団の本旨に基づいた調和のとれた活動の推進
《7つの領域のバランスのとれた実践を推奨する。》

鹿児島市スポーツ少年団レインボー作戦の展開

- | | | | |
|-------------|-------|--------|-------|
| ○スポーツ活動 | ○野外活動 | ○体力テスト | ○社会活動 |
| ○レクリエーション活動 | ○学習活動 | ○文化活動 | |

☆ 9月12日(日)【原則 9月第2日曜日】はブロック別交歓交流大会

☆ 12月19日(日)【原則 12月第3日曜日】は年末クリーン作戦

☆ 体力テストの実施と報告

- (2) 第3土曜日(青少年育成の日)、第3日曜日(家庭の日)の地域や家庭における活動推進
《地域活動を優先しよう。》
- (3) 適切な活動日数の推進 《1週間に2～3日の活動日数にしよう。》
- (4) 適切な活動時間の推進 《1日2時間以内の活動にしよう。》
- (5) 適切な活動時間帯の推進 《屋外は日没まで、屋内は午後7時までには活動を終了しよう。》
- (6) 対外試合の精選 《月1回程度に止め、無理のない計画を立てよう。》
- (7) 土・日曜日の団活動の適正化 《土曜授業の確認、学校行事や地域行事等を優先した計画を立てよう。》
- (8) 団員の自主的・主体的活動の推進
- (9) 団員の技能差による指導の軽重を避けた、団員一人一人の心に寄り添う平等な指導

過度な練習の自粛

3 指導者・リーダーの養成と資質向上

- (1) 活動現場における暴言・暴力行為等の根絶に努める。
- (2) スタートコーチ(スポーツ少年団)資格の意義の啓発とスタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会への参加推進を図る。
- (3) ブロック別指導者・母集団研修会、指導者研修会の内容充実と積極的参加の推進を図る。
- (4) 生涯スポーツ研究公開の充実と参加推進を図る。

4 組織の充実

- (1) ブロック協議会、校区連絡協議会、校区指導者協議会、単位団組織の円滑な組織運営と活性化を図る。
- (2) スポーツ少年団の基本理念に反する活動に対して、指導・助言等を行う指導連絡体制を機能させ団活動の適正化を図る。
- (3) 校区、ブロックレベルでの育成母集団組織の育成と充実を図る。
- (4) リーダー会入会の呼びかけの推進及び組織充実・拡充を図る。